

気候変動型まちづくりの推進にむけて  
尾田 栄章 様に  
郡山市河川行政アドバイザーを委嘱します



ターゲット 13.1

令和2年6月9日  
郡山市建設交通部  
河川課  
担当：鈴木 亮介  
TEL：924-2701

SDGs ターゲット 13.1 「気候関連災害や自然災害に対する強靱性及び適応能力を強化する」

#### 【委嘱状交付】

- 1 日時 6月11日(木) 午後1時30分
- 2 場所 市役所庁議室（本庁舎2階）  
※ 新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した「新しい生活様式」を取り入れ TV 会議システムにより行います。
- 3 出席者 尾田 栄章 様  
※ 郡山市長から委嘱状を交付いたします。  
国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所 事務局長 小浪 尊宏 様
- 4 受嘱者 (株)尾田組 取締役会長 尾田 栄章(おだ ひであき) 様

#### 【略歴】

1941年、福井県生まれ 奈良県育ち。  
1967年、京都大学大学院工学研究科修了後、建設省入省。  
1972年～74年、福島工事事務所調査課長として阿武隈川の計画策定に従事。  
1996年、河川局長に就任し、河川法改正を主導。  
2003年、第3回世界水フォーラム事務局長を務める。  
2013年～16年、福島県広野町で福島県任期付職員として勤務  
現在、奈良市在住。  
著書：『対談集・みちのくに徹するー東北の人と川』（山海堂、2002）  
『セーヌに浮かぶパリ』（東京図書出版会、2004）  
『行基と長屋王の時代』（現代企画室、2017）

#### <アドバイザー就任の経緯>

尾田栄章氏は、建設省河川局長として河川法の目的に「河川環境の整備と保全」を加えるなどの河川法改正を主導。また退職後は世界の水問題の解決に向けて、「第3回世界水フォーラム」の事務局長、「国連・水と衛生に関する諮問委員会」の「水と災害」の共同部会長などを勤め、世界の水問題にも精通。

河川・水行政に関して豊富で幅広い経験を持ち、また阿武隈川の計画策定に直接携わるなど、本市における様々な河川の課題に迅速かつ的確に対応するうえで最適者と考え、この度「河川アドバイザー」として委嘱することとなりました。

